

審議会等議事概要

第2回 滝川市交通安全対策会議 議事概要

日 時	平成23年 3月23日（水曜日）午前10時～午前11時
開催場所	滝川市役所 8階 大会議室
議 事	<p>※会議に先立ち、東日本大震災の被害者を偲んで、黙とうを行った。</p> <p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none">・伊藤市民生活部次長の司会により進行 <p>2 市長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none">・今回の大震災における市民の皆様への協力依頼を明日24日新聞折り込みにて行う予定である。ぜひご理解とご協力をお願いしたい。・今回の会議は、滝川市交通安全計画に係る計画の構成と具体的なスケジュールについてご議論いただきたい。 <p>3 議 事</p> <p>(1) 滝川市交通安全に関する意識調査結果について</p> <ul style="list-style-type: none">・事務局から資料1に基づき説明。 <p>会長) 事務局から説明のあったとおり、この意識調査は、市民の平均的な評価を求めているものではない。</p> <p>これは、交通安全に意識を持っている方々に対する調査である。つまり、交通安全思想の啓発・普及に日頃から取り組んでいる方々に対する調査であるので、ある意味限定的な調査であると言える。</p> <p>これから交通安全計画を作っていく上で、この調査結果を意識し、計画策定に活かしてもらいたい。</p> <p>事務局は、この調査結果のどの項目を計画にのせるかをリストアップして、次回の会議に出してもらいたい。</p> <p>(2) 計画の構成（案）について</p> <p>(3) 今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none">・事務局から資料2及び資料3に基づき説明。 <p>会長) 国の第9次計画は出ていない。道の中間の計画は出ており、それは反映した計画の構成となっている。</p> <p>総論的には、①法律的に問題ないか、②交通安全施設はこれでいいのか、③アンケート調査は思想が中心であるという認識を持つ、という3つがどう計画に折り込まれるかが重要である。</p> <p>国にならえという発想はやめたい。</p>

国・道に何を求めていくのか？市では何をやるのか？市民・企業に何を願うのか？をしっかりと考えなければならない。

ご質問・ご意見があればお伺いしたい。

委員) 計画の第1章第2節第1項の中で、4つの対策についてあげているが、運転者に対する安全対策はどこに入ってくるのか。

事務局) それぞれの節で触れることになるが、今後素案を組み立てていく中で、運転者に対する安全対策についても入れていくことになる。

委員) 「冬季における交通の現状」の中で、除排雪についても触れるのか？

事務局) 触れることになる。

会長) 踏切について計画に入れようと考えているが、実際踏切における事故は多いのか？

委員) 滝川で特に多いという訳ではない。

逆に質問したいが、踏切に柵をつけたいか？JRとしては、毎月23日を踏切の日とし、啓発活動を実施している。今後、計画に合わせて踏切付近の対策をどうするか考えていきたい。

会長) 置き石などはあるのか？

委員) 多々あるが、問題が起きるほどのものではない。

会長) 滝川市には、国道・道道が多く走っているが、道路管理者としての課題をアドバイスしていただきたい。

委員) 滝川道路事務所としては、これまで事故件数に基づいて、場所を決めて対策をとっていた。

これからは地域の声を聞いて、対策に活かしていければと検討している。

調査結果において、交差点についての意見が多かったので、配慮した対策をとりたい。しかし、予算は決まっているので、優先順位をつけて取り組んでいくことになる。

自転車、歩行者対策として、札幌でモデル地区を指定して、自転車用と歩行者用の道を分けるという事業を行っている。

冬季間の対策としては、市で策定したバリアフリー基本構想も含めて考えていきたい。

会長) 調査結果から交通安全教育についての意識が高いことがわかる。

例えば、自治体として条例を作って交通安全教育や道路の適切な維持管理を行っていくという方法はどうか？

委員) 滝川警察署としてもバリアフリー基本構想も含めて、可能な限り協力したい。それ以外についても、協力する体制をとりたいと考えている。

何か警察署に対する意見があれば出してもらいたい。

交通安全教育を市で行っているが、今一番問題になっているのは高齢者で、老人クラブに入っていない方である。そのような方への安全教育をどうするか？警察としては、地域など町内会を通じてできたらと考えている。

地域でそのような場を設定してもらえれば、署員を出して出前講座を行いたい。

	<p>「ピカッと3万人キャンペーン」で夜光反射材を無償で配布した。それを活かしていく活動をしたい。現在1人1個配布したので、2個、3個と増やし、体の前後につける複数形の形を進めたい。</p> <p>自転車の交通マナーは、市と協力して駅前で数回指導し、交通マナーが根づく運動をしたい。</p> <p>条例を作ったとして、どの程度強制力があるか不明なので、啓発活動をより活発に行うことが大切であると思う。</p> <p>会長) 調査結果で、若者の交通マナーの悪さが指摘されたが、教育委員会としてはどのように考えるか?</p> <p>委員) それぞれの学校で、交通マナーの指導を行っている。また、青少年育成会の方々と市とが連携をとって、より一層の交通安全教育をしていかなければならない。</p> <p>会長) 子どもたちからよく聞く話として、「自分たちは交通安全をしっかりと守っている。大人の方が守っていない」ということがある。よって、大人に対する意識付けもしっかりしていかなければならない。</p> <p>老人クラブに入っていない高齢者の教育についてどう思うか?</p> <p>委員) 全体の高齢者のうち、老人クラブに加入しているのは20%にも満たないのが現状である。よって、むしろ地域での啓発活動について考える必要がある。</p> <p>委員) 平成16年より町連協として啓発活動を実施している。また、平成22年より全理事にキャップ、腕章、ベスト、旗を配布し「旗の波」運動に参加している。その他地域でも立哨を行っている。</p> <p>会長) 計画の構成(案)については、これでよいか?</p> <p>全委員) よし。</p> <p>会長) 目次にあるものに問題や課題があるということである。どんな大きな問題・課題があるか。大きな問題を選別し、絞って課題を掲げて、これを解決するにはどうしたらよいかというアンケートを行わせていただきたい。いただいた意見を基本として、事務局には素案を作ってもらいたい。</p> <p>今後のスケジュールについて、今言ったアンケートを含めた形で進めさせていただいてよろしいか?</p> <p>全委員) よし。</p> <p>4 その他 ・特になし</p> <p>5 閉会</p>
<p>会議資料</p>	<p>会議次第</p> <p>資料1 滝川市交通安全に関する意識調査結果</p> <p>資料2 第8次滝川市交通安全基本計画構成(案)</p> <p>資料3 第8次滝川市交通安全計画スケジュール</p>